

◆◆沖底船組合員大会／船員会総会開催

【全国発信記事】北陸支部 三国地区・金沢地区・加賀地区

2021 年度労働協約改定闘争の大衆討議期間中、北陸支部では、担当する船舶の今次労働協約改定要求の意見集約を行うとともに、労働協約改定時期が夏場となる三国地区・金沢地区・加賀地区の沖底船組合員大会を開催した。

3 地区の組合員大会については、新型コロナウイルス感染症防止対策を万全にした上で人数を絞っての開催とし、2 月 1 日に三国地区沖底船組合員大会・船員会総会、2 月 9 日に金沢地区沖底船組合員大会・船員会総会、2 月 20 日に加賀地区沖底船組合員大会・船員会総会を開催した。

三国地区

三国地区沖底船組合員大会・船員会総会は三国地区沖底船の役員 3 人が出席し、議事において北陸支部の活動報告を終えた後、船員会総会で安全操業ならびに管理型漁業の促進を図り、生産性の付加価値向上を目指すとともに、若者が定着する魅力ある職場づくりを構築させるため、沖合底曳網漁業の維持・存続を推し進める活動を基本とすることを確認した。労働協約改定要求については、本組合地区漁船の中央統一要求内容を基本とし、船員会総会での意見・要望をもとに役員・船内代表者と協議した上、4 月に開催する北陸 3 地区（三国・金沢・加賀）合同役員会で要求内容を整理し、労働協約改定交渉に臨むことを確認した。

金沢地区

金沢地区沖底船組合員大会・船員会総会は沖底船の役員 4 人が出席し、議事において、北陸支部の活動報告を終えた後、安全操業の徹底と若者に魅力ある職場づくりの活動、そして労働協約改定要求について三国地区と同様の内容で確認した。

加賀地区

加賀地区沖底船組合員大会・船員会総会は沖底船の役員 4 人が出席し、北陸支部の活動報告を終えた後、船員会総会において安全操業の徹底と、若者が定着する魅力ある職場づくり、労働協約改定要求について、三国地区・金沢地区と同内容で確認した。

「海員だより」